



T アンケート

2022 年 8 月 4 日

報道関係各位

CCC マーケティング株式会社

『野球 vs サッカーに関するアンケート調査』

野球とサッカーどっちが好き？「野球派」は 5 割、「サッカー派」は 3 割、「両方派」は 2 割
野球もサッカーも好きな理由は「見ていて白熱したり感動したりするから」
～野球派のお気に入り「プロ野球」「高校野球」、サッカー派のお気に入り「日本代表」「J リーグ」～

CCC マーケティング株式会社は、18～79 歳の男女 1,504 名に、インターネット上での意識調査「T アンケート」によって、『野球 vs サッカーに関するアンケート調査』を実施しましたので、お知らせいたします。

■野球 vs サッカーに関するアンケート調査ダイジェスト

●野球とサッカーどっちが好き？ 「野球派」は 5 割 「サッカー派」は 3 割 「両方派」は 2 割
好きな理由は？ 野球もサッカーも同じく「見ていて白熱したり感動したりするから」

●好きになったきっかけは？
野球は「親や家族が好きで影響を受けて」 サッカーは「テレビで試合を見て」

●好きなカテゴリは？
野球の 1 位「プロ野球」 2 位「高校野球」 3 位「メジャーリーグ」
サッカーの 1 位「日本代表チーム」 2 位「J リーグまたは国内サッカー」 3 位「海外サッカー」

●野球観戦は年平均「2.34 回」 野球のために使うお金は年平均「15,458 円」
サッカー観戦は年平均「2.23 回」 サッカーのために使うお金は年平均「15,770 円」

●人気 No1 の野球選手は「大谷翔平」 人気 No1 の球団は「阪神タイガース」
人気 No1 のサッカー選手は「久保建英」 人気 No1 のサッカーチームは「日本代表」

■プレスリリースに関するお問い合わせ：

CCCマーケティング株式会社
広報担当：安藤／TEL：03-6800-4464



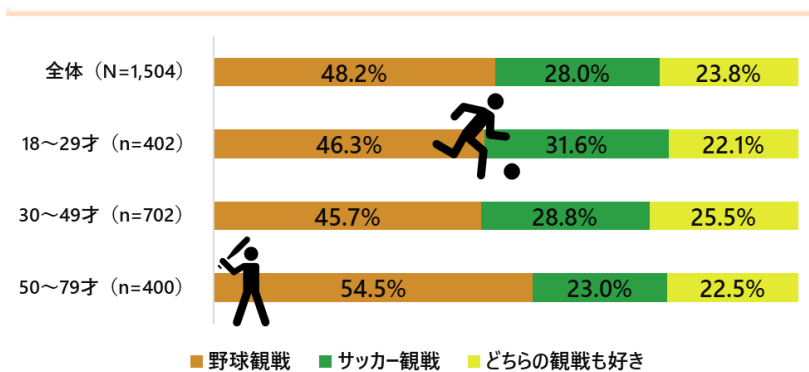
T アンケート

●野球とサッカーどっちが好き？ 「野球派」は5割 「サッカー派」は3割 「両方派」は2割
好きな理由は？ 野球もサッカーも同じく「見ていて白熱したり感動したりするから」

8月6日から日本全国の高校球児による白熱した試合が感動を呼ぶ「夏の高校野球」がスタートしますね。プロ野球は後半戦が7月29日からスタートし、今年のサッカーはカタールで4年に1度のサッカーの祭典「W杯」が開催されるなど、野球もサッカーも目が離せない試合が目白押しです。そこで今回は「野球 vs サッカー」をテーマに、野球やサッカーの試合を観戦することが好きな18～79歳の男女1504名を対象にオンラインでの調査を実施いたしました。

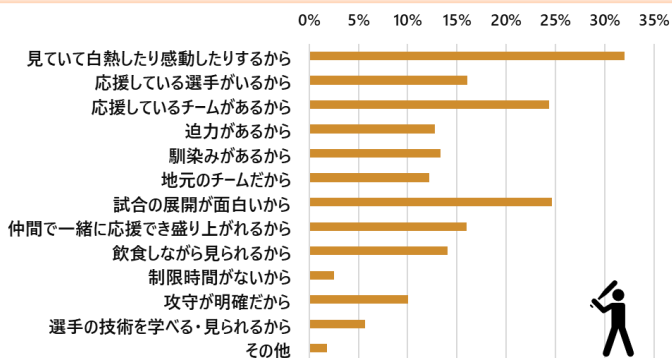
まず、野球とサッカーの観戦についてどちらが好きかを聞いたところ、「野球観戦」と回答をした人が48.2%、「サッカー観戦」と回答した人が28.0%、「どちらの観戦も好き」と回答をした人が23.8%となり、全体としてみるとサッカー派より野球派が多い結果となりました。特に年代別で見ると、年齢層が高くなるほど野球派が多いことが分かりました。

あなたは野球とサッカーの観戦についてどちらが好きですか。

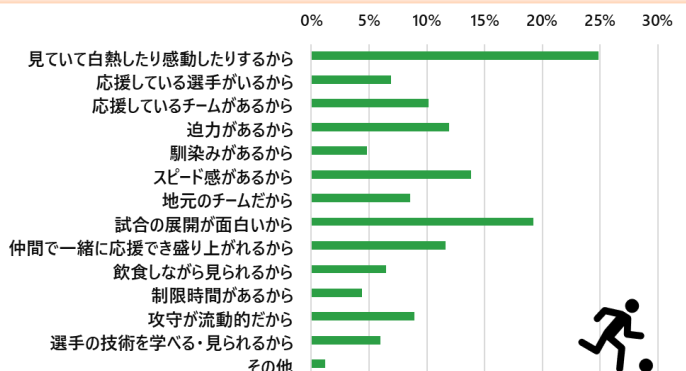


また、野球派とサッカー派（両方派は野球派とサッカー派それぞれに含んでいます。以下同様）に好きな理由を複数選択で聞いたところ、野球とサッカーともに1位は「見ていて白熱したり感動したりするから」（野球は32.0%、サッカーは24.9%）、2位は「試合の展開が面白いから」（野球は24.6%、サッカーは19.2%）が選ばれ、野球の3位は「応援しているチームがあるから」（24.3%）、またサッカーの3位は「スピード感があるから」（13.8%）となりました。この結果から、野球とサッカー共に「試合の展開が面白いから」を超えて「見ていて白熱したり感動したりするから」が選ばれていて、スポーツが持つ“人の心を動かす”という力が競技に関わらず影響を与えていることが分かりました。

あなたが野球が好きな理由を教えてください。
当てはまるものを全てお答えください。(n=1,083)



あなたがサッカーが好きな理由を教えてください。
当てはまるものを全てお答えください。(n=779)





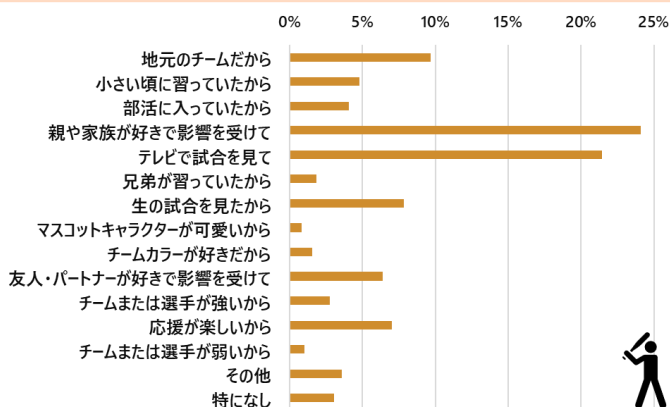
T アンケート

●好きになったきっかけは？

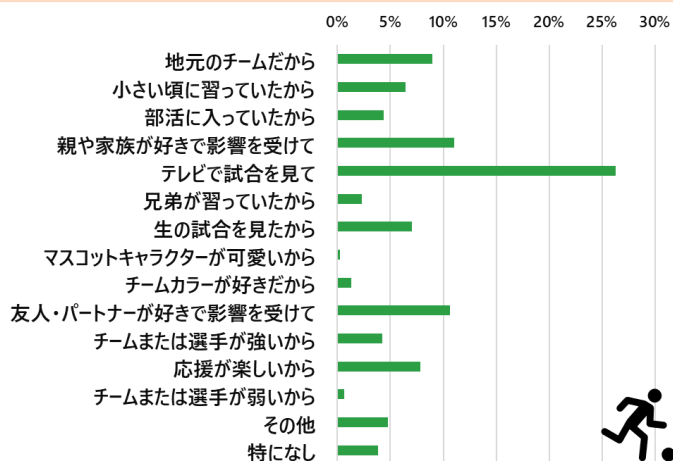
野球は「親や家族が好きで影響を受けて」 サッカーは「テレビで試合を見て」

続いて、野球やサッカーを好きになった最大のきっかけを一つ選んでもらったところ、野球で最も多かった回答は「親や家族が好きで影響を受けて」（24.1%）、続いて「テレビで試合を見て」（21.4%）、「地元のチームだから」（9.7%）となりました。一方のサッカーで最も多かった回答は「テレビで試合を見て」（26.3%）、続いて「親や家族が好きで影響を受けて」（11.0%）、「友人・パートナーが好きで影響を受けて」（10.7%）となりました。この結果から、90年代に本格化したサッカーに比べて、日本のスポーツ界で古くから親しまれている野球は歴史が長いこともあり、親や家族の影響を受けやすいことが分かりました。

あなたが野球を好きになった最大のきっかけを教えてください。
当てはまるものを一つだけお答えください。（n=1,083）



あなたがサッカーを好きになった最大のきっかけを教えてください。
当てはまるものを一つだけお答えください。（n=779）



●好きなカテゴリは？

野球の1位「プロ野球」 2位「高校野球」 3位「メジャーリーグ」

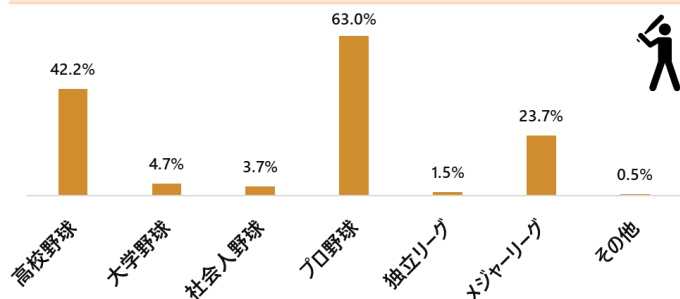
サッカーの1位「日本代表チーム」 2位「Jリーグまたは国内サッカー」 3位「海外サッカー」

きっかけは違えども、選手がもたらす“感動”が野球やサッカーへの好きな気持ちを高まらせていることに変わりはありません。そこで、野球派とサッカー派にそれぞれどのチームが好きであるかを複数選択で聞きました。まず野球では、半数以上に選ばれた1位は「プロ野球」（63.0%）、2位は毎年歴史的な試合が繰り上げられる「高校野球」（42.2%）、そして3位は日本人の活躍が目覚ましい「メジャーリーグ」（23.7%）となりました。続いて、サッカーで選ばれたチームは、W杯が近づいてニュースを聞く日が増え始めている「日本代表チーム」（39.6%）、2位は若手選手の活躍が目立つ「Jリーグまたは国内サッカー」（25.3%）、そして3位は数々のスター選手で人気のある「海外サッカー」（19.3%）となりました。

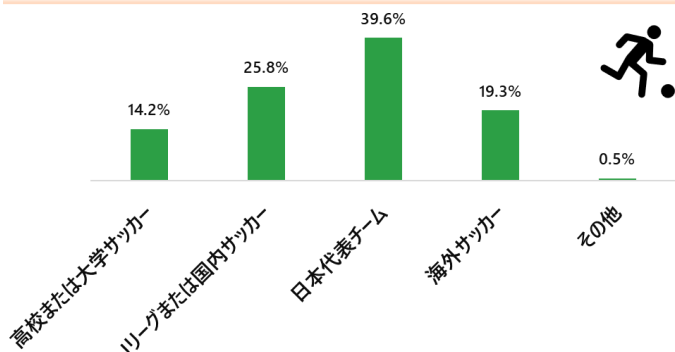


T アンケート

あなたはどのカテゴリの野球が好きですか。
当てはまるものを全てお答えください。(n=1,083)



あなたはどのカテゴリのサッカーが好きですか。
当てはまるものを全てお答えください。(n=779)



●野球観戦は年平均「2.34 回」 野球のために使うお金は年平均「15,458 円」
サッカー観戦は年平均「2.23 回」 サッカーのために使うお金は年平均「15,770 円」

コロナ禍でジワジワと入場制限が緩和されている野球やサッカー。野球派、サッカー派の皆さんがそれぞれ年に何回ぐらい試合を観戦して、どのくらいのお金を使っているのかをはかるため、観戦回数と金額を自由回答で聞きました。その結果、一年間に野球を観戦する回数は平均で「2.34 回」、野球のために使うお金は年平均で「15,458 円」となりました。一方のサッカーでは、一年間にサッカーを観戦する回数は平均で「2.23 回」、サッカーのために使うお金は年平均「15,770 円」となり、野球もサッカーもどちらもそこまで大きく違いがないことが分かりました。

●人気 No1 の野球選手は「大谷翔平」 人気 No1 の球団は「阪神タイガース」
人気 No1 のサッカー選手は「久保建英」 人気 No1 のサッカーチームは「日本代表」

最後に、野球派の人に好きな野球選手と球団を、サッカー派の人に好きなサッカー選手とサッカーチームを自由回答で聞きました。まず野球選手では、MLB のロサンゼルス・エンゼルスに所属する二刀流で大人気の「大谷翔平」が No1 に選ばれました。また球団で No1 に輝いたのは、セ・リーグで現在 2 位につける日本一熱いファンを持つといわれている「阪神タイガース」となりました。一方のサッカーでは、人気 No1 に選ばれたのは、10 歳で世界トップチームのバルセロナの下部組織でプレーし、現在はスペインのレアル・ソシエダで活躍する MF の「久保建英」でした。またサッカーチームでは、J リーグや海外サッカーを抑えて、今年の W 杯への期待が高まる「日本代表」が No1 の人気チームに選ばれました。

■調査概要

調査方法	インターネット (T アンケート)
調査期間	2022 年 6 月 24 日 (金) ~ 7 月 1 日 (金)
調査地域	全国
調査対象	18~79 歳の男女 (T 会員)
サンプル数	1,504 名